第7回spcafé

産学連携の価値

～企業と大学と地域～

話題提供：舟橋正浩さん

（フナハシドットコム）

日時：2010年11月26日（金）17:30～19:00
会場：Craig's Café（理学部E館1階）
入場無料・予約不要（ワンドリンクご注文下さい）

産学連携は1990年代から盛んになり日本の中に定着しつつあります。主に、経済界のいうところの「失われた10年」に対するための手法として、国家的に導入されてきました。また、その推進を加速するために大学法人化など様々な制度改革も行われてきました。しかしながら、産学連携が生み出す価値はそうした経済的価値だけでしょうか？
在野で産学連携の推進をしている話題提供者と、若手大学人を中心とした会合であるspcafé で、産学連携や現在の科学の社会的位置づけなども踏まえて、気楽で自由なディスカッションを通じて各々にとっての産学連携の価値を考えます。 飲酒歓迎・泥酔禁止・私語容認です。有意義で楽しい1時間半を一緒に過ごしましょう。

・リラックスをした交流の場としたいのでお話が苦手であればお酒の力を借りていただいて結構です。（カフェにてビール等販売しております）
・話題提供者と情報交換をスムーズにするため、短時間の簡単な自己紹介をお願いします。

■舟橋正浩プロフィール

1972年北海道生まれ。北海道大学理学部化学科(有機化学第一)卒業、北海道大学大学院理学研究科物理学専攻(科学基礎論)修了。現在、多摩大学情報社会学研究所客員研究員。放送局ディレクター、ITベンチャー等を経て、2000年より愛知県安城市でコンサルティング事務所フナハシドットコムを開所。フリーランスとしてだけではなく大学や企業の研究員等の立場で産学連携支援業務を積極的に行っている。

お問い合わせ：生命農学研究科・大場裕一（oba@agr.nagoya-u.ac.jp）